

Title: 「明日はどっちだ」



徳田 敬太  
Keita Tokuda 1985年  
生まれの食べか  
り。世界という大海  
へ向け、今、旅立と  
うとしています。

● 最近のエントリー

- ☞ 怒涛はネパール写真展 ⑩  
(2006.07.24)
- ☞ 怒涛はネパール写真展 ⑨  
(2006.07.18)
- ☞ 怒涛はネパール写真展 ⑧  
(2006.07.18)
- ☞ 怒涛はネパール写真展 ⑦  
(2006.07.18)

● アーカイブ

- ☞ 2010年10月
- ☞ 2010年09月
- ☞ 2010年08月
- ☞ 2010年07月
- ☞ 2010年06月
- ☞ 2010年05月
- ☞ 2010年04月
- ☞ 2010年03月
- ☞ 2010年02月
- ☞ 2010年01月
- ☞ 2009年12月
- ☞ 2009年11月
- ☞ 2009年10月
- ☞ 2009年09月
- ☞ 2009年08月
- ☞ 2009年07月
- ☞ 2009年06月
- ☞ 2009年05月
- ☞ 2009年04月
- ☞ 2009年02月
- ☞ 2009年01月
- ☞ 2008年12月
- ☞ 2008年11月
- ☞ 2008年10月
- ☞ 2008年09月
- ☞ 2008年08月
- ☞ 2008年07月
- ☞ 2008年03月
- ☞ 2007年11月
- ☞ 2007年10月
- ☞ 2007年08月
- ☞ 2007年06月
- ☞ 2007年05月
- ☞ 2006年10月
- ☞ 2006年09月
- ☞ 2006年08月
- ☞ 2006年07月
- ☞ 2006年06月
- ☞ 2006年05月
- ☞ 2006年04月
- ☞ 2006年03月

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 3.0

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

06.07.24

怒涛はネパール写真展 ⑩

そして、ヘルスポスト写真展のあと。

雲海までの帰り道はとても、気持ちが良いものだった。  
そんな、余韻に浸りながらの昼食もまたよいもので。

だが、われわれにはまだやるべきことが残されている。  
写真展に来れなかった人や、  
には庭写真展でプリントしきれなかった人へ写真を渡しに行かねばならぬ！  
いかん、休憩してる場合ちゃうで！  
しかし、みんな正直くたくた。。

ってなことで、自分が撮影した場所を基本に、また⑧組に分かれ出発。  
バス停前・バス停前の方・山の斜面の家 ⑧に分かれた。

自分は山の斜面班。  
そこへ行く前に、逆方面の村へも写真を渡しに行かねば！  
学校の先生とも約束しているし、大工さんにも渡しに行かねばならぬ。  
片道⑧分くらい。多分これは5回目くらいのこの道下山。もう慣れていて  
現地の人間の細かい道も知っている。

スタスタ もう、サンダルでも滑らん。

自分らがまた、来るなんて思っていたのか知りませんが  
写真をあげたらとてもよこんでくれました。  
あれ？ おれのは？ また、撮ってくれないの？  
何てことを聞きかれないながら  
すいませぬ、さすがにもうペーパーが無いんですよ。。。

そして、一旦雲海へ。  
また、ウメちゃんにガイドをお願いしていき、斜面の家へ。  
あっ！おっちゃん！  
なんて思ったら ぎゅうり をくれてそれをかじりながら目指します。



目的の場所に到着、写真を渡しました。  
ここに住んでいる人たちは「[こは庭ロッジ]」へ来れなかったの  
みんな、いっせいに渡しました。



そして、日も陰ってきたので帰ります。  
のりたけコーヒーショップにご飯を食べに行き、  
雲海へ帰り、今日撮ったヘルスポストでの写真をプリントしました。

ってなことで、ナガルコットの最終日終了です。

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.24 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

06.07.18

怒涛はネパール写真展 ⑨

写真展 3日目    ログラン    ヘルスポスト写真展

しかし、この日は朝から別れがありました。  
雲海のサンディーくんが日本へ1ヶ月行くそうです。  
なので、朝から親戚っぽい人がいて旅の安全を祈っていました。  
顔に付いているのはティカといって、自分らも1人ずつ付けました。  
サンディーくん、お気をつけて！ 行く前に出発直前の写真をプレゼントしましたとき。



そして予定通り10時にヘルスポストでの写真展開催。  
今回の写真展はここに以前来たときの写真を多めに、  
ナガルコト写真をチョイスして、小規模に壁に貼っていきました。  
が、今回は村の人や通りがかりのおっちゃん、おばちゃんも見れる外です。  
けっこう見に来てくれました。  
あっ！ おれがいた。 これちょうだいなジェスチャー。  
あーっ！おっちゃん！ はいこれ。 と写真をあげたり。  
ドクターとお茶飲んだり、子供達と折り紙で遊んだり。  
また、来てくれた人の写真撮ったり。。

この日は前日までとは違い、割かしのんびりしていた写真展でした。



そんな、ドクターと最後に記念撮影！！



そして、ヘルスポスト写真展は終わりを告げた。

カテゴリ：  
post by 徳田 歌太 | 日時: 2006.07.18 | [バナーリンク](#) | [コメント\(4\)](#)

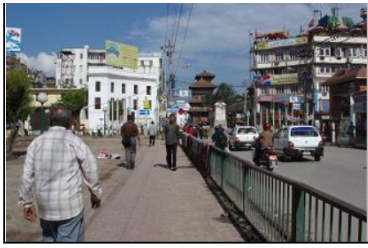
[明日はどちらだ > 2006年07月 アーカイブ](#)

## 怒涛はネパール写真展 ⑦

写真展2日目 IN 「こぼ庭ロジ」

てな、誤なんだけれど。。。  
自分はまだカトマンズ。朝8時に前日偶然会った大谷さんとインク探し。  
まず、ニューマーケットという所へ。  
なーなー。 どこあんだか？てか、8時ってまだ店開いてないじゃん！  
あーっど、 えーっど。  
と、考え。  
タメルのあそこの写真屋は早い時間に閉店しているはずで、  
インクもそこでちら見した。  
あーっど！やはリインク発見！  
即買いで！  
しかし、シアンが頼まれた数に合わず店の人が家まで取りに行った。  
30分待って。 ムリ！15分で！  
ってなことで、15分待つことに。  
インク到着と同時に急いで いざ ナガルコトへ！ タクシーで。





「こぼ庭ロジ」に着いて、中を見るとたくさんの方がいる。  
朝はもっといいらしい。  
自分らの写真展の目玉の来てくれた人に  
その場で撮って、その場でプリントが大人気らしい！  
よかった～。。。。。たくさん来てくれて。  
と、そこにちょうどいた田原はプリント作業に大忙しでした。



この日は1日中大忙しの全員フル回転で仕事をしていた。  
プリント作業に追われたり 「こぼ庭ロジ」の前で、ドローと案内したり  
来てくれた人の写真撮ったり。

この日の村人は威勢が良かった。  
『フォト・キチェ・ファンチャ？』と聞いたら  
とても強く『ファンチャアー！』と帰ってきた。  
みんな写真に撮られるのがとても楽しみで来た様に見えた。  
こっちはそんな中、新しいネバリ語を1つ覚えた。  
『ハスナス！ ハスナス！』 『笑って！ 笑って！』 という意味らしい。  
『ハス！ハス！ハス！ハス！』と何回言ったか分からないこの言葉。  
しかし、みんなとても笑ってくれて良かった。





来てくれる村の人たちはみんないつもより、派手な服を着て化粧をして来ていた。  
1回来て、2回目着替えて写真を撮られに来た人もいたという。

何はともあれこの日は大盛況の内に終わった。  
大変な日だった。そして、久しぶりに暑い1日だったぜ！

「こは庭ロジ」で夕食食べて、暗い中ボードを雲海まで運んだ。

夜またプリント。こちらでコクヨフォトペーパーは底をついた。  
予備のためマレーシアで買っていたペーパーが大活躍。  
A5より小さいけれど、黒いよりましでまだまだ写真をあげられるさ。。

そして、翌日ヘルスポストで写真展。

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.18 | [ホームリンク](#) | [コメント\(4\)](#)

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

## 怒涛はネパール写真展 ⑥

そして、写真展1日目

この写真展 シンプルに 『ナガルコット 写真展』 と、いいます。

写真展用チラシ。村の人たちに配ったり、店先に貼らしてもらった。  
ネパリー語バージョン 英語バージョン



1日目は当初予定していた「こは庭ロジ」ではなくて、バス停前で写真展。  
この方が翌日の為の宣伝にもなるしいのでは？

とのことで、この日はバス停で。  
朝からボードを雲海→バス停まで運んだ。ボード3つ。  
たぶん500mくらいはあるでしょ！ありゃ。

えっさ、えっさ と  
写真をボードに張る前から、自分から来る前から村の人たちは待っていた。  
わんさか わんさか っと 村人達。  
村の人たちはどんな写真が貼られるか見たくて、見たくて。  
ちよいと、待ってーの。 みたいな感じだという。



この日はクラスのみんも来てくれた。  
五十嵐先生が熱心に見てくれている時の写真。



そして、当初「こは庭ロジ」で開催と言っていたので「こは庭」の前に2名配置。  
通りすがりの人に宣伝と写真を撮らせてもらいなから。。。

午後3時雨が降り始めたので、今日のところは撤収。  
と、ここで問題発覚。  
あのさー。インク足りっかな？ いやーキツイっしょ！！  
ってな事で1人下ること決定。  
この時間からだやはり男。 下り組の男、自分だけ。  
ってな事でカトマンスへ下ることになりました。





カトマンズへ着くやいな、連攻でインク調達を！！  
 が、、、、、  
 今日は土曜日。どこの店へ行っても、  
 今日はわー。。。。 今日が開いてないよ！ 土曜だから。  
 明日ならあそこ行けはいんじゃない？  
 可能性のありそうなどの店行ってもこのセリフ。  
 おいおい、明日かよ！ 今日欲しいんだってーの！！  
 そんな思いは、通じずカトマンズで一日をするはめに。。

その間みんなは次の日の「には匠ロジ」写真展のための準備をしました。  
 この日、紺野くんが先日出会ったドクターとヘルスポストでの写真展について  
 打ち合わせをしました。どうやら7月3日の10時から14時までだそうです。

そこでこの日の夜、ナガルコットは雷が鳴っていたそう。。。

カテゴリ：

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.18 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

[明日はどっちだ](#) > 2006年07月 アーカイブ

## 怒涛はネパール写真展 ⑤

写真展前日 6月30日

この日も写真を撮りに行く日。  
 いろんなカットがほしい僕らはまた3組に分かれて撮影。  
 自分は前日の3人とまた行動。  
 今日もうメちゃんにガイドを頼んだ。  
 コリャーもう、ガイドびったりなんじゃないの？  
 とか、思いながらまた付いて行く。



ちなみに、ネバリ語で写真撮らせて下さいは  
 『フォト・キチュ・フンチャ』  
 んで、フンチャーいいです。 フンダイナーだめ。

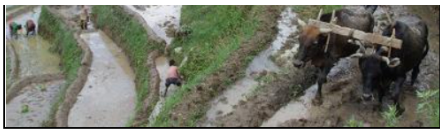
そして、学校へ。  
 ここに着いて、生徒達に見つかるやいな、  
 『わー。。。。！わー。。。。！！』 と  
 どっかで、見た様な景色になりました。 ここはカンボジア？  
 先生達には申し訳ないが、授業が中断してしまった。  
 しかし、外人がよほど珍しいもんならろう。  
 校長先生に了解をとり、学校の写真と集合写真を撮らせてもらった。



ここで、学校の先生に言われた一言。  
 『雲海リゾートあれだよ。』  
 えっ！？ どれ？ あの点？  
 山三つくらい先にあるっばいだけど？  
 これが、望んでいたトレッキングしながらの写真撮影か。。。  
 なかなかやるじゃん・・・ とーいわっての！！

そして、田植えへ。  
 山を下り、トウモロコシ畑をくぐり、付いて来た犬とともに木陰で休憩。  
 けっこう遠かったでー！ここまで。





牛飼いのおっちゃんは、牛を扱う時に『ぼっぼっぼ』と口で音を鳴らしていた。

帰り道の風景なのですが、影に座る犬が見えますでしょうか？  
この犬  
ずっと付いて来たんです。行き途中の村から  
学校、榎田と。不思議な犬でした。



ほんで雲海に帰り、明日の高にボード組み立て。  
製作途中で通りすがりの大工さんが手伝ってくれました。  
大工さんは自分らの8倍は釘を打つのが速くて度肝抜かれました。  
しかし、この大工さん。写真展には来れないらしいです。  
でも写真を撮ったので後で渡しに行くことにします。



そして夕飯にキッズプレートでも食べて締めるか！

明日本番。写真展。

カテゴリ：

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.18 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

## 怒涛はネパール写真展 ④

ヘルスポストへ行った午後。  
3組に分かれて写真を撮りに向かい出した。  
バス停前の方・そっち方面の別なところ・山の斜面の民家。

自分は山の斜面の民家に行きました。  
案内は雲海のウメちゃん。そして宮澤と。  
ウメちゃんはとても勉強熱心で  
自分らが話している日本語をいろいろ覚えようとしてました。  
また、逆にこっちにもネバリ語を覚えてくれたりしてとても楽しい案内。  
どうやら、ネバリ語と日本語の文法はとても似ているらしい。  
ので、ガンガンウメちゃんは日本語を覚えていった。  
あっち・こっち・そっち・どっち？ までも。  
そんで、ウメちゃんは説明する時や話を聞く時、いつも歩みを止めて説明するんよ。  
いやいや、ちょっと歩いちゃくれませんか。なんて思いながらの案内。  
でか、ガイド。。 現地の人との通訳もしてくれました。

途中、牛が居たわけですが。。。 問題はバッファローさ！  
まーこの写真はただの牛ね。 問題がバッファローさ！  
ある民家の横を通ろうとした時の話さ。 バッファローが居ただけどさ  
この牛がまた怖えーんだ！ これが！！  
プフフフーン！ プフフフーン！ っつって  
首振って、目は赤くギョロギョロしてこっち睨んでるし。  
ありゃー、縄がなければ確実にこっち突進してるね。 とか思いつつ。。



ウメちゃんと宮澤がネバリ語を勉強しています。チラシに書いてある  
ネバリ語にカタカナを振りながら 『オーウー パーリー』 『オーリー パーリー』  
耳に残るこの単語。何の意味かは覚えていません。。





そして、この夜からフル回転でプリント作業をしました。  
コクヨ様から頂いたペーパーもみるみるうちに無くなっていきます。  
んっ？これ、足りるんか？  
A3はプリントできないから、A4に切るとして。。。  
どーなん？  
多分足りない？ いやいや足りるっしょー……



カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.18 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#)

[明日はどっちだ](#) > 2006年07月 アーカイブ

### 怒涛はネパール写真展 ③

前日、紺野君が山を少し下った山間にある小さなヘルスポストのドクターに会いました。  
そのヘルスポストはドイツのNGOによって運営されているらしいです。  
自分たちがこのナガルコットで写真展をやる。  
そんなことを伝えたら、次の日の早朝にまた来てくれ、とのことらしいです。

なので、この日の早朝、雨が降っていましたが  
紺野君・谷本さんはそのヘルスポストへ出かけました。  
自分もそっちの方へ歩いて行きました。足場がやたらめかるんでいる為片道1時間。

自分が到着した時はまだドクターは来ていませんでした。  
紺野君・谷本さんは現地の人たちと軽く触れ合っていました。  
雨宿りをしていると  
牛乳運びのおっちゃん達が行き交います。  
雨の中おっちゃん達は50キロはあるその牛乳をゆっくりとした足取りで運んでいました。  
その姿は自分にとってとても印象に残るものでした。



ドクターが着き、仕事中の写真を少し撮らせていただきました。  
ドクターは自分の想像よりもかなり若く、20代後半くらいの青年でした。  
紺野君が英語で話しています。  
どうやら、自分のヘルスポストでも写真展をやって欲しい。  
そんな話でした。詳しく打ち合わせをする為、後日また会う約束をしました。



奇跡の写真展ロングラン！！  
想像すらしてなかった！！。  
本来、写真展は2日間だけのはずでしたが。。。伸びました！！

ってなどともイ事があった、この日の早朝。でした。

post by 徳田 歌太 | 日時: 2006.07.18 | [パーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#)

[明日はどちらだ > 2006年07月 アーカイブ](#)

## 怒涛はネパール写真展 ②

「いぼ庭ロッシ」 交渉2日目

ナガルコットへマイクロバスで到着後、飯食いながらミーティング。

その後、「いぼ庭ロッシ」へ。  
またまた、快く向かい入れてくれました。  
さあ、どうぞ。 さて、今日は？  
前日、突然おじゃましてしまったので、自分らの身分と細かな計画を話しました。  
あたふた、あたふた。 あわわ、あわわ。  
ってな感じの、「いぼ庭」さんとのミーティング。  
「いぼ庭ロッシ」の方は手伝えることがあったら、何でも言ってくれ。と  
言ってくれました。  
ちなみに、会議の様子は撮れませんのでこんなので勘弁を。  
このスペースで写真展をやることになりました。



いやいや、やはり。緊張しますな。  
みんな、ちょっと ひりひり しなからの雲海帰宅。

その夜、ミーティング。  
どーするよ。 とりあえず、写真を貼るボードが必要だべ。  
ボードーベニヤ、角材。  
そんで 宣伝チラシ ・ とネ日の国旗。と、筆記用具。  
おおっ！そーいえば。  
古田先生の例の物も届いているらしいで。  
そうそう、ココヨ様のフォトペーパー。来たぜ、キタゼ。と待ってました。  
はい、さるるは準備はオケです。



しかし、あの時は学校ではドイツ人。  
んっ？ 今、ナガルコット。



ゆまさんがさっそくチラシを書いてくれています。 英語バージョン。  
ネバリ語バージョンは宿のサンディー君に書いてもらいました。  
ありがたや、ありがたや。 スツアナ！スツアナ！なんてな感じで。

この晩、高田さんとの連絡を取るための奮闘しましたが、むなし。  
高田さんはどうやら出張しているらしいです。  
はて？ ほんとに大丈夫なんですか？ プリントくん無しもありえる。

ってなわけで、翌日2班に分かれ準備開始。  
1班→カトマンズとナガルコットの間の バクタプル って一町で木材調達。  
彼らはもっぱら力仕事。ベニヤにホワイトペンキを塗るそうです。  
重い、思い出。  
もって帰るのに そとー大変だったそうです。  
地元の人を手伝ってくれて。。。

んで2班。 自分はこっち。 いゆる下山班。  
こっちはいざ、カトマンズへ。  
国旗買って、チラシに写真を貼っ付けるからその写真をプリント。 フォトペーパーの確保。

この写真は、プリント屋での1シーン。



プリントが出来上がる→コピー2ヶ国語合計500枚くらい。

高田さんとの連絡がとれました。  
翌日、カトマンズへ帰ってくるそうです。 よかった〜。。。  
と、その晩電話もし、合う約束をしました。



この晩、帰らないことを胸に誓った下山組は、学校泊の誰かが泊まっている  
部屋のスペースに御じゃますることになりましたとさ。



そして、次の日  
中国入りの手配のため来て下さった、NHKの佐藤さんに  
いつもいつもありがとうございますと別れを告げ。  
いざ  
ナガルコットへ。  
その間、宮澤は高田さんと会うためカトマンズに残る。

警沢や〜。 と言いながら、バスの天井に乗った。  
ナガルコットの景色が視界いっぱいになり、まさに 警沢や〜。



そして、ナガルコットに着いたら写真展用の写真を撮らねば！  
準備ばかりしていられんで。



その夜、車に乗って現れたのは、高田さんとプリンタを持った宮澤。よくやったでー！！ これで、思う存分プリントができる！  
 して、とうとう高田さんと初めて会うことができた僕らは  
 熱いトークを3時間ほどした後、高田さんはカトマンズへ帰っていった。  
 高田さんホンとありがとうございます！！

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.18 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

[明日はどっちだ](#) > 2006年07月 アーカイブ

06.07.10

## 怒涛はネパール写真展 ①

きました！ この国！ ネパールです！

ここで、何をするかって？ えっ？

写真展をするんさ。 写真展って？ ここで？ そう、ネパールで。  
 「ナガルコット」という、村でやるんさ。

カトマンズ到着と同時に、動き出しました。  
 ナガルコットへの移動手段確認・装備品準備・そして、連絡。。。  
 しかし、協力をしていただけると、  
 連絡をとり合っていたネパール 日本人会商工部会の高田さん。。。  
 との連絡がとれない。。。キャンンのプリンターを貸していただけるらしいです。  
 しかし、どーする！？プリンタくん。  
 写真展でいいのか。 な？  
 とりあえず、場所は「ナガルコット」の「[「こは庭」](#)ロッジ」というホテル。  
 そこまでは、紹介していただいたが。。。  
 その次の返信が来ない。 みんなアセッティル。

とりあえず明日、「ナガルコットへ行ってしまおうではないかい。」  
 「[「こは庭」](#)ロッジ」の人は何か話を聞いているはずだ。 はずだ。 はず、だ



ちなみに、これは「ナガルコット」のバス停前の全景でやす。  
 この写真を覚えていてね。けっこう役立ったから。



って、などでネパール2日目の「[「こは庭」](#) 突撃ナガルコット」。  
 片道3時間だとさ。山道ゆられ、ゆられ。 途中の景色は良いけれど。。

とりあえず、着いて昼飯。 正直びびった。  
 「[「こは庭」](#)ロッジ」にはすぐ行けず、その隣のホテルで昼食。

あまりの景色の良さに、おもわず気持ちかゆっくりにしてしまった。  
おっと、いけない！いけない！

次。

それで、突撃「こぼ庭ロッジ」。  
ディベンドラさんという方が 出てきました。 快く向かい入れてくれました。  
さあ、どうぞ。

が、 なんと、まったく何の話も聞いていない。 とんの事。  
ここは、活躍したさ。宮澤さん。われらの班きっての英語実力者。  
この、状況と。自分らがナガルコットで何をしたいか。 伝えてくれましたよ。

灰色になりながら、今日のところはカトマンズへ退散。  
とりあえず、この晩に何の話も聞いていなかった「こぼ庭ロッジ」さんから写真展開催の承諾  
をいただきました。オーナーさんに連絡してくれたそうです。

明日、ナガルコットへ引越します。

引越し風景。  
カトマンズのホテルからマイクロバスをチャーターし、ナガルコットの「雲海リゾート」へ。  
ここでは晩、お世話になりやす。そこには日本人の奥さんがいました。



この日も「こぼ庭ロッジ」へ。 僕らは行く。

post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.10 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

06.07.08

## でり

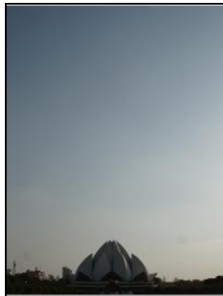
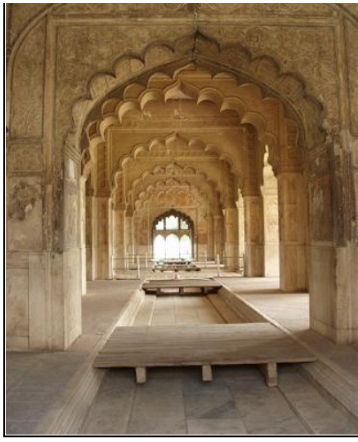
長い。 とても長いインドはデリーで終わり。

インドの人はたまにいつこいときは、あるけれど  
基本的にみんないい人たちで  
のりが良く、イイ人たちが多かった。

とてもイイ国だった！

人はイイ！食べ物(カレーとか)もイイ！インドの雰囲気もたまらんべ！  
またいつか、来たいと思う、インド国。 暑いけど。。。





さらば、インド。



次、ネパール。

カテゴリー:  
post by 徳田 歌太 | 日時: 2006.07.08 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#)

明日はどっちだ > 2006年07月 アーカイブ

## アーグラーで

とうとう、来てしまいました。  
ここは、タージマハルがあるところ  
ほんとに、テレビや何かで何回も見ていた場所に！  
いつか一度は行きたいと思っていた場所。

いやいや、この建物の綺麗さといったらハンパないんだこれが！！  
白くて、デカくて、そりゃーすげーもんなんだ！  
そりゃー世界遺産の曲もぼっちりあっちゃうでしょ。  
ただ、鳩が空をいつものように飛ぶだけで  
心に沁みるもんが、ちげーってなもんよ！  
なんにせよ、あんなすごい建物は始めて見た。





インドの列車。  
なぜか知らんが、3人シートに4人座ることになってしまった。



カテゴリ:  
post by 徳田 敬太 | 日時: 2006.07.08 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#)

[明日はどちらだ > 2006年07月 アーカイブ](#)

## ガンガーかカンジスカ

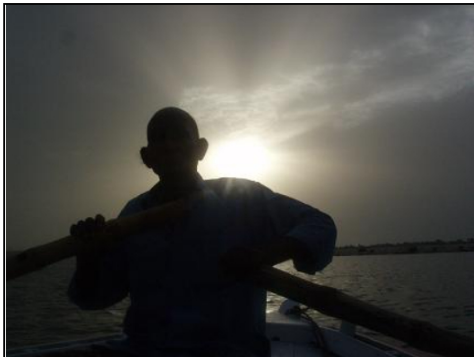
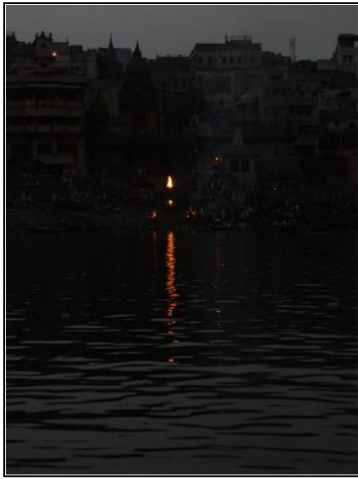
ガンガーのあるベナレス

ガンガー沿いのゲストハウスに泊まった。  
まさに、ガートの上  
眼下はガンガーの決して止まることのない流れ  
朝はガンガーから昇る朝日で目を覚ます。  
夜はガンガーに反射する月を眺めながら眠りにつく。  
ってな、贅沢な暮らしを少しばかりした。

しかし、ここは暑かった！40度越え！  
ほんとに自分が40度の世界にいることが不思議でならなかった。。。

ほんで、せっかくなんで自分も、軽く沐浴してみたコロ。。。





ガンガーの水は以外にもぬるかった。。。

